

No.	第 14 回 全日本小中学生ロボット選手権 FAQ (中学生部門) R3.10.7 現在	
1	<p>ロボットが山を越えずに要救助者を救助してもよいでしょうか？</p>	<p>競技ルール の 3. ロボットの各項目に準じるロボットであれば、要救助者の救助方法がどのような方法であっても問題ありません。</p>
2	<p>中学生部門のロボットの改造について、要救助者を持ち上げるために粘着テープ (両面テープなど) を使っても大丈夫でしょうか？</p> <p>「コートや競技用資材、相手のロボットを汚す、傷つけるような構造にしてはいけません。」とルールに記載はありますが、これに該当してしまうのかどうかの確認です。</p>	<p>要救助者を持ち上げるための粘着テープの使用は、粘着素材が競技用資材に付着し、その後の競技に支障をきたす可能性が高いため、使用は認めないこととします。</p>
3	<p>要救助者として使用されるペットボトルは、中身が入っているのでしょうか、それとも空でしょうか。</p>	<p>要救助者として使用するペットボトルは空の状態です。中に液体や固形物はいれません。</p>
4	<p>要救助者がスタートエリアに一部でも設置しておりロボットが要救助者に触れていてもミッションコンプライトとルールに書かれてありますが、これはその状態でロボットを持ち上げた時に要救助者がロボットから離れない場合も含むのでしょうか。</p>	<p>要救助者が接地していれば、要救助者とロボットが離れていなくてもミッションコンプライトとなります。</p>
5	<p>2. ②勝敗 2) 3 のスタートエリアから遠い方は、ロボットの先端を比較するのか、ロボットの最後尾を比較するのかどちらでしょうか。</p>	<p>スタートラインからロボットの最後尾までの距離により勝敗を決定します。</p>
6	<p>要救助者として使用されるペットボトルは「おーいお茶」280ml となっていますが、2種類の形状のものが販売されているようです。側面が曲面 (円筒形) のものと平面 (六角柱) になっているものです。大会ではどちらの形状のものが使われるのですか。</p>	<p>円筒形のタイプに統一します。</p> <div data-bbox="821 1637 1121 1935" data-label="Image"> </div>

7	<p>ルールの4ページ目に載っている「断面図」ではペットボトルは10cmの崖よりも低く描かれていますが、実際のペットボトルは10cmよりも高いので崖よりも上部が飛び出たような形になります。つまり、ロボットはアームを本体より低い位置に降ろす機構を持っていなくても、ペットボトルをつまむことが可能ですが、それでもよいのでしょうか。</p>	<p>ルールの4ページ目に乗っている「平面図」のとおり、ペットボトルは横倒しとすることをしています。断面図では表示が立っていますが、間違いですので修正させていただきます。</p>
8	<p>ペットボトルは横倒しで設置されるとのことですが、向きは決まっていますか。</p>	<p>ペットボトルを設置するときの向きは決まっていません。</p>
9	<p>電気信号を送るケーブルを延長する場合、途中で切断しホームセンターなどで販売している電線で電気配線して接続しても良いですか？また、コネクタを使用し接続したり、半田付けで接続するなど、電線の接続方法は自由ですか。</p>	<p>ケーブルを途中で切断して延長することは問題ありません。 また、コネクタの使用や半田付けなどで接続するなど、接続方法は自由です。</p>
10	<p>競技開始後、車体が分離するような機構をもつロボットは規則違反になりますか。</p>	<p>ロボットの分離は可能とします。ただし、コントローラーは全体で1つとなりますのでご注意ください。</p>
11	<p>ペットボトルをスタートエリアへ投げてもいいですか？その際の注意事項はありますか。</p>	<p>ペットボトルを投げるなど、破損する可能性が高い方法は認められません。また、競技ルールは「山岳救助」をテーマとしておりますので、ペットボトルは要救助者として投げずに扱う方法をお願いします。</p>
12	<p>FAQ2で粘着テープの使用は認めないとなっていますが、100均などに売っている耐震ジェルマットも粘着テープに含まれるのでしょうか？ちなみに購入して試しましたが、スタイロフォームにはほぼくっつかず、ペットボトルにはくっついて粘着物は残らなかったです。</p>	<p>粘着系材料については、テープやジェルなどに関わらず一律に使用不可とします。 理由は、粘着しないことを製品ごとに実行委員会が確認し、製品指定をしなければならなくなるためであり、市場に出回る製品をその要望に応じてその都度確認することは実行委員会ではできないためです。</p>

13	<p>フィールド上の障害物や壁などに、穴をあけたり削ってしまった場合は違反になるのでしょうか。競技ルールには特に記載されておられません。</p>	<p>競技フィールドに使用されている障害物や壁は、加工のしやすさと値段から、建材であるスタイロフォームが使用されています。この材料は、穴が開いたり削れやすい材質です。</p> <p>競技中にある程度の穴が開いてしまったり、削れてしまったりすることがあると思われませんが、後の競技で支障が出ないような競技を行っていただきたいと思います。多少の傷や凹みは大目に見られると思いますが、明らかに後の競技に支障をきたすような傷や凹みを作ってしまった場合には、審判の裁量にもよりますが、減点とすることがあるとご理解ください。</p>
14	<p>要救助者は障害の向こう側でどのような方向で倒れているのでしょうか？ペットボトルの頭がどの位置にあるのか教えてください。</p>	<p>要救助者は、倒れ方の向きに指定はありません。障害物の向こう側で横倒しとなっていること以外、倒れ方はあらゆるケースがあるとご理解ください。</p>
15	<p>FAQ14で「要救助者の倒れ方の向きに指定はありません」とありますが、ルールでは競技コート図の要救助者の位置はフィールドの端から40センチと10センチの位置となっています。左コーナーの場合は、スタートエリアから見てその位置から左側に設置されていて、右コーナーの場合はスタートエリアから見てその位置から右側に設置されると考えて大丈夫でしょうか？</p>	<p>ルールに示されているペットボトルの位置は目安とご理解ください。ペットボトルは固定できず転がりますので、正確な設置位置は設けておりません。</p> <p>競技のテーマは要救助者を救助するというものですので、どのような状態にあっても救助することが求められます。そのため、ペットボトルの位置について、厳格な位置設定は行いません。</p>
16	<p>段差を作る際にスタイロフォームを重ねて固定する際、どのようなもので接着していますか？</p>	<p>市販の両面テープで固定しています。</p>